



第357号

2018年(平成30年)10月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空清町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 竹浦 久司
大臨技ホームページ URL
http://www.osaka-amt.or.jp/

組織部からのお知らせ

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会主催

「平成30年度 検査説明・相談ができる 臨床検査技師育成講習会」

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

平成26～28年度に日臨技事業として開催されてきました本事業は、昨年度より大臨技主催で開催しています。臨床検査技師が患者向けの「臨床検査説明・相談実施」に必要な知識および技術を習得し、「チーム医療参画の質的向上」を図ることを目的としています。多くの方のご参加をお待ちしております。

- 日時** 平成30年11月10日(土) 9:30～17:00
(受付9:00～)
- 会場** 愛日会館 3階
(大阪市中央区本町4丁目7-11)
- 定員** 40名(事前申込み制 各施設3名までの先着順)
大臨技会員限定

- 応募期間**
平成30年10月1日(月)～10月20日(土)
* 10月1日以前の申込みに関しては受付いたしません。
* 定員に満たない場合は、期間を延長します。
(延長の場合、大臨技ホームページ上で案内します)

参加費 3,000円

内容	9:00 受付
	9:30 開講式 組織部 部長 田畑 泰弘
	9:40 実施施設からの報告 パナソニック健康保険組合 松下記念病院 西川 昌伸
	10:50 グループディスカッション
	11:00 アナウンサーに学ぶ 「人の心をつかむコミュニケーション法」 フリーアナウンサー 豊島 美雪
	12:00 昼食
	13:10 R-CPC 関西医科大学総合医療センター 吉賀 正亨
	14:20 模擬演習 (ロールプレイ)
	16:50 閉講式

申込み方法

①～⑥までの必要事項を記入して下記申込み専用メールアドレスにお申込みください。

- ① E-mail 件名に『検査説明 参加申込み』と記載
- ② 受講者氏名(フリガナ) ③ 会員番号 ④ 所属施設
- ⑤ 専門分野 ⑥ 連絡先 E-mail アドレス

講習会申込み専用メールアドレス
tikuzigy@gmail.com

- * ⑥は携帯メールアドレスは不可。
- * 1メール1名でお願いいたします。
- * 10月31日(水)までに可・否の返信がない場合は、大変恐縮ではございますが下記の連絡先までお問い合わせ下さいませよう願ひ申し上げます。

連絡先 育和会記念病院 中央臨床検査部 田畑 泰弘
TEL : 06-6758-8000(内線7410)



お知らせ

参加費について

各事業における会員の定義を以下に示します。

1. 日臨技事業(近畿支部研修会も含む):日臨技会員であること。
2. 大臨技事業:大臨技会員(賛助会員含む)であること。 ※他都道府県会員は非会員扱い
3. 日臨技申請事業:日臨技会員または大臨技会員であること。

また、大臨技事業において以下の特例を認めます。

- 1) 大臨技登録学生(OEMS):事前申込み制講習会以外は参加費を免除する。
- 2) OEMSで大臨技に新入会した1年目の会員:1000円以下の事業は参加費を免除する。
- 3) 大臨技入会申請中は会員扱いとする。

※会費振込み時の受領証が領収書の提示が必要(日臨技にも入会している方はWEBからの発行が可能)

上記に該当しない場合もしくは会員証忘れは非会員扱いとなりますのでご了承ください。

重要なお知らせ

台風等、天候の影響で開催が危ぶまれる場合は
大臨技ホームページの情報「お知らせ」を当日にご確認ください。

渉外部からのお知らせ

府民公開講座

第14回

府民健康フォーラム

定員 330名

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨床生涯教育点数

私たちの暮らしと薬・検査・栄養

心疾患の代表的なものが、狭心症と心筋梗塞で、どちらも突然死（心臓発作）を招く怖い病気ですが、実際に起こるまでほとんどの人は気づきません。最大の原因は動脈硬化で、その背景には肥満、高血圧、糖尿病、脂質異常症や、それらが複合的に重なったメタボリックシンドロームがあります。動脈硬化の予防のためには、食生活をはじめとした生活習慣を改善し、できるだけ動脈硬化を起こさないようにすることが大切です。

今回は、「心疾患を考える～あなたのハートは大丈夫？～」と題し、府民の皆様の元気で快適な生活のために、薬剤師、臨床検査技師、栄養士がそれぞれの立場から情報発信いたします。

Theme 心疾患を考える

～あなたのハートは大丈夫？～

日時 平成30年11月23日（金・祝） 13:30～16:40

会場 ブリーゼプラザ小ホール（ブリーゼタワー7階） 参加費 無料

申込締切 平成30年11月16日（金）



基調講演 「心臓の病気って怖い？」

講師：一般社団法人 大阪府内科医会 副会長 泉岡 利於

講演Ⅰ 「心臓病又は予防のための油の上手な使い方」

講師：羽衣国際大学 人間生活学部 食物栄養学科 教授 石川 英子

講演Ⅱ 「心疾患と臨床検査の関わり」

講師：公益社団法人大阪府臨床検査技師会 理事 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 主査 安保 浩二

講演Ⅲ 「心疾患の効果的な薬物治療」

講師：一般社団法人 大阪府薬剤師会 常務理事 宮田 憲一

申込み方法（事前申込み制）

- ▶ 氏名・住所・電話番号・参加希望人数・所属（一般・薬剤師会・臨床検査技師会・栄養士会）を明記のうえ、ハガキ・FAX・E-mailにてお申込みください。
 - ▶ 定員を超過した場合のみ連絡いたします。
- 招待状の発送はいたしませんので、お申込みされましたら直接会場までお越しください。**

申込み先

ハガキ：〒540-0019 大阪市中央区和泉町1-3-8
社団法人 大阪府薬剤師会内「府民健康フォーラム」係
FAX：06-6947-5480
E-mail: kenkoforum@osaka-fuyaku.jp

申込の際の個人情報、本フォーラムの運営管理以外には使用いたしません。
なお、電話番号・住所は定員を超過した場合のご連絡のみに使用いたします。

お問合せ先 一般社団法人 大阪府薬剤師会「府民健康フォーラム」係
TEL:06-6947-5481（平日午前9時～午後5時）

主催 一般社団法人 大阪府薬剤師会・公益社団法人 大阪府臨床検査技師会・社団法人 大阪府栄養士会
後援 大阪府、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市、豊中市、枚方市、八尾市

渉外部からのお知らせ

府民公開講座

平成30年度 大臨技 手話講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨床生涯教育点数

Theme 『医療現場に必要な手話』

講師 合同会社チームヒューマン 保健師・精神保健福祉士 徳永 京子

この手話講演会は『患者さんにやさしい病院づくり』を目的に開催しています。みなさんの検査室には、聴覚障害者の方が来られたことがありますか？

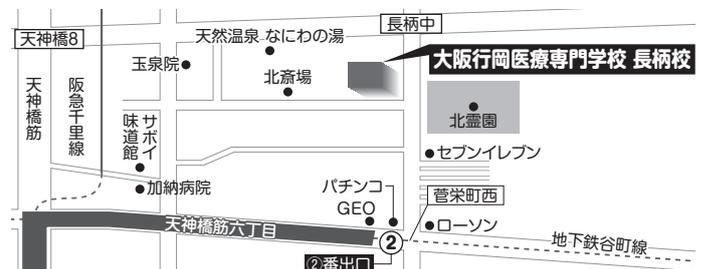
病院に来られた聴覚障害者の方が、どのようなことに困っているか？そしてその場面で使う手話を、徳永先生に楽しく分かりやすく教えていただきます。職種に関わらず、多数のご参加をお待ちしております。職場の看護師さん、受付や事務の方などをお誘いのうえ、ぜひ一度ご参加ください。なお、当日は会場校の学生も参加する予定です。

日時 平成30年10月13日（土） 14:00～16:00

会場 大阪行岡医療専門学校 長柄校

参加費 無料（どなたでもご参加いただけます。会場校学生も参加予定です。）

連絡先 市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之
E-mail: akane@mub.biglobe.ne.jp



学術部 免疫化学検査部門からのお知らせ

免疫化学検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
◀評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 「がん検査の Up To Date」

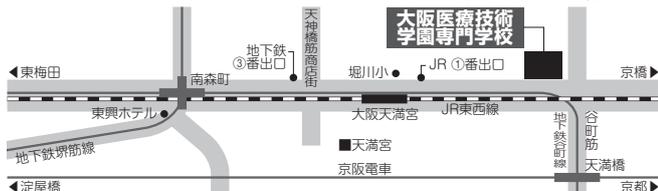
がんのメカニズムについて日々研究され、新しい検査法が開発されています。がんの検体検査といえば腫瘍マーカーだけでしたが、近年では「がんのリスク検査」が注目されています。今回はそれぞれの検査の役割について知識を整理したいと思います。がんのリスク検査では近年、話題となっている「アミノインデックス」の開発から今後の展望についてお話しいただきます。皆様の参加をお待ちしております。

日時 平成30年10月9日(火) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校
2階大教室

参加費 会員500円
非会員1,000円

連絡先 大臨技学術部 免疫化学検査部門 高崎 匡
E-mail: immunoandchem-osaka@yahoo.co.jp



1 『腫瘍マーカーとピットフォール』

講師: アボットジャパン株式会社 学術情報室
青木 和雄

2 『がんリスク検査としての血液中アミノ酸濃度

プロファイルの活用
—アミノインデックス®ががんリスクスクリーニング
(AICS®)の特徴—

講師: 味の素株式会社 バイオ・ファイン研究所 中村 英寛

※受付時に必ず大臨技会員証をご提示ください。

学術部 血液検査部門からのお知らせ

血液形態セミナー・シニア

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
◀評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 症例検討会

1 症例提示

講師: 大阪医科大学附属病院 棚田 浩子

2 症例解説

講師: 大阪国際がんセンター 酒井 玲子

日時 平成30年10月4日(木)
18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校
2階大教室 (map: 上記)

参加費 会員(オブザーバー)600円

非会員(他府県会員の方も含む)/1,000円(1回につき)

※会費はお釣りがいらぬようご準備ください。

連絡先 市立吹田市民病院 中央検査部 吉川 慎一
E-mail: suitakensahematology@gmail.com

日臨技申請事業 血液検査部門 特別講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
◀評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 凝固検査

内容 「凝固異常症 検査技師として臨床医にコンサルテーションできますか？」

講師 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科血管代謝病態解析学分野 教授 橋口 照人

日時 平成30年11月3日(土)
15:00~18:00

会場 あべのメディックス6F
(map:P10)

参加費 会員500円
非会員1,000円

共催 株式会社LSIメディエンス

連絡先 市立吹田市民病院 中央検査部 吉川 慎一
E-mail: suitakensahematology@gmail.com

学術部 病理細胞検査部門からのお知らせ

細胞検査士資格認定試験1次対策フォト形式模擬試験

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
◀評価点▶
日臨技生涯教育点数

講師 学術部
病理細胞検査部門 委員

今回は4月より6回にわたり行った細胞診定期講習会の締めくくりとして、模擬試験を行います。印刷された写真を見て解答するフォト形式となっており、1回60問を2回実施します。本番に近い形でいきますので、実力の判定にお役立てください。定期講習会と同様、事前参加申請は必要ありません。たくさんのご参加をお待ちしております。

日時 平成30年10月13日(土) 14:00~17:30
(受付開始13:30~)

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
(map: 上記)

参加費 会員1,000円 学生会員500円
非会員2,000円

連絡先 大阪府済生会野江病院 病理診断科 小椋 聖子
E-mail: seiko.ogura@noe.saiseikai.or.jp
T E L : 06-6932-0793

組織部チーム医療部門からのお知らせ

多職種
公開講座

平成30年度 NST・褥瘡部会講演会

定員
50名

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

「シンバイオティクスは、ご存知でしょうか？」

今回のテーマは、NST 専門療法士試験対策と腸について専門的なお話を3つ講演していただきます。講演1は毎年恒例のNST 専門療法士試験対策を昨年修得された方に、講演2 シンバイオティクスについて基礎的な内容を、講演3は認定排泄ケア看護師による腸を整える話とスキンケアを中心にお話しいたします。

NST 回診や褥瘡回診などで現場へ行く機会が少ない方には、盛りたくさんの内容が話されると思います。多数のご参加お待ちしております。

日時 平成30年10月20日(土) 14:00~16:30
(13:30受付開始)

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室 (map:P3)

参加費 500円(一律)

連絡先 社会医療法人景岳会南大阪病院 臨床検査科 上地 裕美
E-mail: kensa.minamiosaka.hk@gmail.com
TEL: 06-6685-0221

内容

- 1 NST専門療法士認定試験対策について
講師: 市立豊中病院 竹岡 咲
- 2 シンバイオティクスについて(45分)
講師: 堺ヤクルト販売株式会社 直販営業部 丸山 博資
- 3 創傷・排泄管理と栄養~当院での取り組み、事例から~
講師: 南大阪病院 村上 巖

学術部 微生物検査部門からのお知らせ

微生物検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 遺伝子検査の活用術~運用方法とこれからの展望について~

講師 天草地域医療センター検査部 細菌・遺伝子検査室 磯崎 将博

今回、ご講演いただきます磯崎先生のご施設では、2012年にサーマルサイクラーを導入し遺伝子検査を開始されました。当初は下痢原性大腸菌だけを目的とされていましたが、現在では菌種の同定および病原因子や薬剤耐性遺伝子、検体からの病原体遺伝子の検出、POT法を用いた分子疫学解析などを日常的に行われております。

今回の定期講習会では磯崎先生がこれまでに経験された遺伝子検査が有用であった事例と、特に力を入れておられる下痢原性大腸菌検査についてご紹介していただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成30年10月25日(木) 18:30~20:00

共催 ビオメリュー・ジャパン株式会社

会場 大阪医療技術学園専門学校
2階大教室 (map:P3)

参加費 会員500円
非会員1,000円

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部 仁木 誠
E-mail: niki@med.osaka-cu.ac.jp

学術部 生理検査部門からのお知らせ

生理検査部門 定期講習会

定員
100名

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

世界保健機構 (WHO) の発表では世界の総死亡数は約 5700 万人で、そのうちの約 60%が生活習慣病で亡くなっています。生活習慣病の約半数以上が動脈硬化疾患であり、現代の医療では動脈硬化判定は非常に重要であると考えます。

今回の定期講習会では低コストかつ無侵襲で簡単に動脈の詰まりと硬さを判定ができる血圧脈波検査をとりあげ、「脈波検査について ~基礎から臨床まで~」と題し、フクダ電子血管予防営業部の須崎 絵里 先生に、基礎はもちろん臨床の評価法や検査の妥当性、ピットフォールなど分かりやすく解説していただきます。多数のご参加をお待ちしております。

Theme 脈波検査について~基礎から臨床まで~

講師 フクダ電子株式会社 血管予防営業部 須崎 絵里 対象者 初心者~初級者

日時 平成30年10月18日(木) 18:30~20:00
(受付開始18:00~)

参加費 会員500円 非会員1,000円

会場 大阪市立大学医学部学舎 4階中講義室
(map:P5)

連絡先 西宮渡辺心臓・血管センター 臨床検査科 川崎 俊博
E-mail: kawasaki4552@gmail.com

満員の場合はお断りする場合があります。配布資料につきましてもご用意できない場合がありますのでご了承ください。

2018年度 実践血管エコー(講義&ライブ)

今年で3年目になりました実践血管エコー!今年も開催します!!!この研修会は血管エコーの読影と描出テクニックを学ぶための講座です。血管領域を一つに絞り、基礎から症例までわかりやすく講義してもらいます。

また毎回実際にエコーマシンを持ち込んでのライブも開催します。日常のルーチンエコーの参考にしてください。

事前申込み制ではありませんので、全領域参加いただくことも可能ですし、興味のある領域のみ参加いただくのも可能です。皆様ふるってご参加ください。

Theme 血管エコー読影と描出のポイントについて

参加費 会員1,000円 非会員2,000円

連絡先 西宮渡辺心臓・血管センター 臨床検査科 川崎 俊博
E-mail: kawasaki4552@gmail.com

会場 10/5・11/2 大阪市立大学医学部学舎 4階中講義室
10/19 大阪市立大学医学部学舎 6階中講義室
↑変更になりました

定員 100名(座席数)



■ 下肢静脈 Varix エコー

日時:平成30年10月5日(金) 18:30~20:00

講師:市立岸和田市民病院 六尾 哲
市立豊中病院 齋藤 直輝

■ 下肢動脈エコー

日時:平成30年10月19日(金) 18:30~20:00

講師:大阪府済生会中津病院 山崎 正之
大阪回生病院 押谷 靖子

■ 腎動脈・大血管エコー

日時:平成30年11月2日(金) 18:30~20:00

講師:西宮渡辺心臓脳・血管センター 川崎 俊博
大阪府済生会中津病院 吉永 仁香

各日とも 受付開始18:00~

満員の場合はお断りする場合があります。配布資料につきましてもご用意できない場合がありますのでご了承ください。

検体管理システム部門 実技講習会

Excelには、全ての機能を自動的に行うことができる「マクロ (VBA)」という機能があります。マクロを使うことで、例えば煩雑な手順を要する作業を自動化することができ、業務を効率的に行う事ができます。

今年度の検体管理システム部門実技講習会では、マクロの便利さを体感していただくと共に、業務に活かせるよう基礎から完成までを3週間で学習します。

Theme Excelマクロ(VBA)を使って業務を効率化しよう

内容 ■ 準備編 2018年12月 8日(土) 14:00~17:00
■ 基礎編 2018年12月 15日(土) 14:00~17:00
■ 応用編 2018年12月 22日(土) 14:00~17:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 コンピュータ室

参加費 会員 3,000円

講師 松下記念病院 臨床検査科 西原 佑昇
JR西日本・健康増進センター 検査室 大江 泰浩

定員 30名
(参加多数の場合はメール到着順とさせていただきます。)

連絡先 大阪医科大学附属病院 中央検査部 関 昌尚
E-mail: kns068@osaka-med.ac.jp
問合わせ、お申込みの際は、件名のヘッダに
「<検体管理>」と付けてください

※ 3回で1シリーズとなります。1回のみ参加はできません。
※ パソコンの台数の関係で先着30名の予約制とさせていただきます。
※ パソコンのOSはWindows7、使用するアプリケーションはExcel2010です。
※ パソコン・Excelの基本操作がわかる方を対象とします。
※ 日臨技・大臨師会員のみを対象とさせていただきます。

申込み方法 メールで<連絡先>アドレス宛てに会員番号・氏名・所属、連絡先・住所をお知らせください。

申込み期限 平成30年10月27日(土)

第3回 大臨技医学検査学会

Theme **めざせ次世代型検査技師** ～臨床検査の可能性～

会期 平成31年2月10日(日)

会場 大阪府立国際会議場
(グランキューブ大阪) 11階、12階

まだまだ
募集!

大臨技医学検査学会
一般演題!!

今年でとうとう3年目の大臨技医学検査学会。今年は“めざせ次世代型検査技師”をメインテーマにいろいろな企画を予定しています!例えば、本年12月の法改正に関する精度保証についてや、今後必要とされる次世代型検査についてなど...。どの検査分野の方も、新人・ベテラン関係なく、聞いていただきたい企画となっています!!

一般演題の募集も締切間近となっています。特に発表未経験なあなた、ぜひチャレンジしてください!学会発表の第一歩を大臨技医学検査学会で踏み出してみませんか?

演題受付期間

平成30年 9月11日(火)～10月30日(火)

連絡先

第3回大臨技医学検査学会事務局
E-mail: 3rdcomt@oamt.jp

終了間近!

皆さんのたくさんのご応募を
お待ちしております。

◆ 一般演題の申込み資格

- ① 発表者・共同演者は原則として、大臨技会員かつ日臨技会員に限ります。なお、大臨技登録学生の申し込みも受け付けます。
- ② 共同演者は、発表者を含めて7名以内です。
- ③ 共同演者の抄録掲載料は、会員・非会員問わず無料です。

◆ 演題の申込み方法

① 一般演題登録方法

日臨技総合情報システム(JAMTIS)を利用したWEBによる申込みのみです。申込みには会員パスワードが必要です。会員証送付時のハガキに記載していますので、不明な方はあらかじめご確認ください。

演題申込み先: 一般社団法人 日本臨床検査技師会ホームページ
URL:<http://www.jamt.or.jp/>

詳細な情報は9月号の大臨技ニュース、大臨技ホームページをご確認ください。

企画を少しだけ紹介します!

精度保証

12月に行われる法改正についての説明。その後検査室がどんなことをしないといけないのか、どんなことが変わるのか具体的な今後の展望について。

臨床検査の可能性

現在一部の施設でしか実施していない「がんゲノム」診療での技師の活躍、救急診療における薬毒物中毒の検査について、次世代の臨床検査の可能性を知ってもらえるチャンスです!!

病態解析

画像検査から見た病態、画像と検査データの関係など。検体検査、生理検査のどちらを担当する方でも有意義な時間となるはず!会場にお越しの方に参加してもらおう企画になるかも!?

実体験

例年、好評いただいている実体験。もちろん今年もやります!今年は生理検査の実体験も企画しています!

実行委員一同より良い学会を開催するため頑張っています!! 詳しい情報はホームページなどに順次掲載していきます。

学術部 一般検査部門からのお知らせ

大臨技 一般検査セミナーⅠ

免疫化学検査部門コラボ企画

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 『腎機能にまつわる尿化学を考える』

今回の一般検査セミナーは「腎機能にまつわる尿化学検査」をテーマに免疫化学検査部門とのコラボ企画(共催)による研修会を開催します。尿沈渣を鏡検する際、尿化学検査の結果をきちんと見ることができていますか?同じ尿検体を材料としている尿化学検査を理解することで見えてくる病態があると思います。

今回は尿化学検査の中でも近年、急性腎障害の有望なバイオマーカーとして注目されている「尿中NGALについて」と、検査値への影響が懸念される「尿定量検査の前処理について」をご講演いただきます。最後は「症例から考える尿化学」と題し、理解しづらいと感じる方もいらっしやる尿化学検査を症例視点からわかりやすくお話していただきます。皆様の多数の参加をお待ちしております。

- 1. 「急性腎障害[AKI]の新しいマーカー尿中NGALについて」
講師: アボットジャパン株式会社 学術情報室 青木 和雄
- 2. 「尿定量検査の前処理について」
講師: 国立循環器病研究センター病院 藤原 明寛
- 3. 「症例から考える尿化学」
～理解しにくい尿化学を少しでもわかりやすく～
講師: 大阪赤十字病院 山本 裕之

日時 平成30年10月6日(土) 14:30～17:00

会場 関西医科大学総合医療センター
南館2階 臨床講堂

参加費 会員500円
非会員1,000円

連絡先 株式会社エスアールエル 関西支店 関西院内検査部 堺咲花病院
吉永 治代
E-mail: osaka_ippan@yahoo.co.jp

組織部からのお知らせ

日臨技事業

平成30年度 第2回 認知症対応力向上講習会B

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

厚生労働省が推し進める、認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～（新オレンジプラン）に呼応する形で日臨技・大臨技は「認定認知症領域検査技師」の育成に取り組んでいます。

好評のうちに終了しました第1回に続き、今年度第2回目の講習会を下記の通り開催いたします。ふるってご応募くださいますようお願いいたします。

Theme 臨床検査技師のための認知症対応力向上講習会B

- 日時** 平成30年10月21日(日) 8:30～18:30 (受付8:15～)
- 会場** 大阪府済生会中津病院 南棟2階 講堂
- 主催** 大阪府臨床検査技師会・日本臨床衛生検査技師会
- 参加費** 会員1,000円(参加資格:大臨技もしくは日臨技会員) (※昼食は各自用意)
- 連絡先** 関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科 上田 一仁 E-mail: liverpool.unitedkingdom@gmail.com
- 共催** 日本認知症予防学会
- 定員** 30名(事前申込み 先着順)

8:15～ 8:30	受付
8:30～ 8:40	オリエンテーション
8:40～ 9:40	神経心理学的検査総論 ～認知症疾患医療センター、物忘れ外来、認知症スクリーニングで主に活用される検査～ (Video) 講師: 国立長寿医療研究センターもの忘れセンター長 櫻井 孝
9:40～ 10:40	MMSE・HDS-R・物忘れ相談プログラム検査総論 (Video) 講師: 鳥取大学医学部 教授 日本認知症予防学会理事長 浦上 克哉
10:40～ 10:50	休憩
10:50～ 12:20	MMSE・HDS-R・物忘れ相談プログラム検査の実習 講師: 認定認知症領域検査技師
12:20～ 13:00	昼食(※昼食は各自でご準備下さい。会場近くに飲食店はございます。)
13:00～ 13:45	TDAS検査総論 (Video) 講師: 取大学医学部保健学科 生体制御学講座助教 河月 稔
13:45～ 14:30	TDAS検査の実習 講師: 認定認知症領域検査技師
14:30～ 14:40	休憩
14:40～ 15:40	ADAS検査総論(実習内容の一部を含む) (Video) 講師: 鳥取大学医学部附属病院神経内科 鳥取県基幹型認知症疾患医療センター 臨床心理士 浜田 実央
15:40～ 16:10	ADAS検査の実習 講師: 認定認知症領域検査技師
16:10～ 16:20	休憩
16:20～ 18:10	その他の簡易スクリーニング検査総論～道路交通法改正もふまえて～ (講義途中に体験実習あり) (Video) 講師: NPO高齢者安全運転支援研究会 中村 拓司
18:10～	修了証の授与・解散

事前申込み制 申込み方法 日臨技ホームページ会員専用ページからお申込みください。*大臨技のみ会員の方は連絡先までお問い合わせください。 申込み受付期間 平成30年10月 1日(月)～ 10月15日(月)

開催行事予告編

詳細は次号に掲載いたします。

事業名 / 日時・会場	内容	評価点	参加費
渉外部 「全国 検査と健康展」 MBSラジオ秋まつり2018 大臨技ブース 平成30年11月3日(土・祝) 10:00～16:30 長居公園自由広場	各種簡易検査と展示	基礎-20	無料
日臨技申請事業 輸血検査部門 輸血症例検討会 I 平成30年11月17日(土) 14:30～17:30 大阪市立大学 医学部4階	輸血検査や輸血療法を行う上で困ったり 悩んだ症例をグループで検討する。 症例検討会Ⅱを12月15日(土)に行ないます。 両方の検討会にぜひご参加ください。	専門-20	会員1,000円 非会員2,000円
地域ニューリーダー育成研修会 平成30年12月16日(日) 会場未定	事前申込み制 詳細は11月号に掲載	基礎-20	未定

遺伝子検査部門 遺伝子検査講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

7月の遺伝子講演会は、天候不良により中止となり、皆様にはご迷惑をおかけいたしました。前回とは会場が異なっていますのでご注意ください。

がんゲノム医療中核拠点病院および連携病院が決定し、がんゲノム医療が本格的に始まることになりました。がんゲノム医療は、どのような経過で進み、今後どのような方向にいくのかをこのタイミングで確認しましょう。また検査をするにあたって最も重要な品質管理と次世代シーケンサー(Next Generation Sequencer:NGS)の概要について学びたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

Theme がんゲノム医療

座長 大阪国際がんセンター 臨床検査科 山本 章史

1 「がんゲノム医療における最新の話題」
講師: シスメックス株式会社 中山 寛之

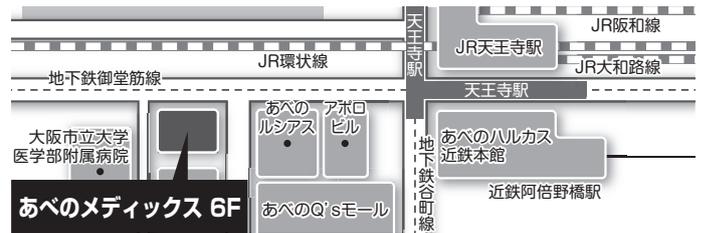
2 「次世代シーケンスによるがんパネル解析とは
～ゲノムサンプルの品質管理から実験手法まで～」
講師: アジレント・テクノロジー株式会社 津本 裕子

※大臨技会員証を必ず提示してください。
会員証の忘れと他府県会員証では非会員扱いとなります。

日時 平成30年11月10日(土) 14:00～16:00
(受付13:30～)

会場 あべのメディックス 6階研修室 参加費 会員500円
非会員1,000円

連絡先 大阪国際がんセンター 臨床検査科 山本 章史
E-mail: yamamoto-ta@mc.pref.osaka.jp



Report

平成30年度 大臨技夏季献血推進活動

大阪府監察医事務所 川井 和久

渉外部では8月18日に京橋駅前広場において通算50回目の献血推進活動を行いました。今回は記念行事として、献血のゆるキャラ「けんけつちゃん」の参加、小川エリさんのミニライブ等を開催し、例年よりも多くの方々に参加いただきました。献血活動も高校野球と同様に100回を目指して活動を行ってまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

◎ 実施報告

<受付> 95名 <採血> 75名
内訳 400ml 74名
200ml 1名

■ 日本医療学院専門学校 学生参加者 (敬称略・順不同)
盧 玲心 伊勢本 愛美

■ 小西医療器株式会社 参加者 (順不同)
横堀 友崇 様 中尾 吉希 様
木村 貴俊 様 香西 正裕 様



京橋駅前広場での献血推進活動に「けんけつちゃん」として参加させていただきました。平成4年の活動開始から、今回で通算50回目を迎える活動に「けんけつちゃん」を呼ぶ企画を偶然聞き、学生時代にやっていたバイト経験が生かせそうだと思います。中の人に立候補させていただきました。前日までの猛暑からすると当日の気温は少し落ち着いたものの、湿度が高く蒸し暑さを感じる日でした。終わってみると100人近い方にご協力いただけました。

「けんけつちゃん」も私以外に3人の方にお手伝いいただき、通行される皆さんに沢山アピールできたと思います。医療はどんどん進み、人工的に血液を作る研究もされていますが、その製法は未だ確立していません。輸血を必要とする誰かの為に、献血という小さな積み重ねを自分自身今後も続けていきたいと思っています。さらに推進活動にも携わっていただけたらと思っています。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

(大阪府監察医事務所 小林 奏子)



大阪府臨床検査技師会様が夏冬で行っておられる、献血活動をライブでPRいたしました。北は北海道、南は九州で全国津々浦々、旅するシンガーソングライターの小川エリです。

献血は、身近なボランティアでありながら、誰かの命を救うことができる尊い活動です。音楽も人の心を救ったりつないだり、そんな音楽の力で、この尊い献血活動のPRをできて本当に嬉しく思います。献血のPRをするにあたり、自分自身、15年ぶりに献血をしました。私の血液が誰かのためになる、そう思うと胸があつくなります。

このような機会をくださって、大阪府臨床検査技師会様の皆様、本当にありがとうございました。

(シンガーソングライター 小川 エリ)



大臨技事務局からのお知らせ

当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

■ !重要!なお知らせ 「大臨技会員資格」について

※大臨技会員になるには、下記の条件を必要としますので、必ずご確認ください。

第3章 会員

(会員の資格)

第3条 この会の正会員は、原則として大阪府内の施設に勤務するか、もしくは大阪府を現住所とする。

- 2 この会以外の都道府県臨床（衛生）検査技師会に所属する者が、この会へ重複して入会を希望した場合、この会の正会員となることができる。

(「公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 組織運営規程」より抜粋)

■ 平成30年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方では会費の金額や納入方法が違いますので、ご注意ください。

※【重要】 詳細は、大臨技ホームページをご確認ください。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、2018年2月27日もしくは3月27日に日臨技に登録の口座から残高不足により自動引き落としされていない方は、早急に日臨技へお問い合わせのうえ、ご対応ください。

2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」(白地に青枠の用紙)に必要事項(大臨技ホームページを参照ください)を記入し、大臨技年会費5,000円をお振込ください。※6月末時点で会費未納の方は、大臨技ニュース等の発送を中止いたしますので、ご了承ください。

3. 平成30年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会される方

詳細は日臨技へお問い合わせのうえ、ご対応ください。

4. 自宅および勤務先施設の住所が大阪府外の方(重複会員)

他府県技師会と大臨技の両方に入会する事が必要です。詳細は、当会事務局までお問い合わせください。

■ 平成30年度大臨技会員証について

*第1回目の発送(3月末迄に年会費を納入された方)は、4月25日に発送いたしました。

*第2回目の発送(4月～6月末迄に年会費を納入された方)は、7月26日に発送いたしました。

*第3回目の発送(7月～9月末迄に年会費を納入された方)は、10月末頃を予定しています。

*10月以降に年会費を納入された方には、「会員登録証明はがき」を会員証の代わりとして発行いたします。

※会員証が届くまでの間に勉強会等に参加される場合は、会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。

日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入のうえ、当会事務局に提出し、再発行費500円を納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。再発行日程は、会員証発行日程に準じます。10月以降に申請された場合は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録いたします。

※【重要】 届出が無い場合は、平成31年3月31日付で除籍扱いとなります。

■ 施設・技師会・住所等の変更について

勤務先施設や所属技師会の変更、転居による住所等の変更が生じた場合、大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、速やかに当会事務局まで提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物を送付できなくなります。

■ 大臨技退会申請について

大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入の上、大臨技事務局まで提出してください。

※【重要】 日臨技にも入会している方で、日臨技・大臨技の両方を退会される方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」にて日臨技と大臨技の両方を同時に退会処理してください。日臨技だけを退会処理しても、大臨技も同時退会した事にはなりませんのでご注意ください。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。

4月から始まった臨地実習を7月末に終わりました。今は国家試験に向けての勉強が本格化してきました。4ヶ月という長いようで、あっという間に過ぎた日々の中で、私はたくさんのことを学びました。それまでは病院の検査室に入ったことがなかったので、実際に臨床検査技師の方がどのように働いているのかが分からず不安でいっぱいでした。しかし、いざ実習が始まると学校で習ったこと一つひとつが繋がっていき、ただ覚えていただけの知識をより深く理解することができました。学校ではなかなか覚えられなかったことも、自分で実際にやってみることできちんと定着させることができました。

臨地実習期間中は検体検査以外にもチーム医療の一員としての活動も勉強させていただきました。NSTでは病棟まで行き、入院中の患者さんに紙芝居を使って分かりやすく説明されていました。私達は検査の意義について勉強しているので、ある程度は理解できますが、患者さんは何も知らない方が多いので、簡潔な表現で説明することが必要だと感じました。また、説明の後には質問を

するなど、こちらからの一方通行にならない工夫も大事なのだなと思いました。

臨地実習では患者さんと接することがあまりありませんでしたが、大臨技主催のマタニティカーニバルに昨年に引き続き学生ボランティアとして参加しました。今年は脳年齢チェックのお手伝いをしました。そこでの検査結果を伝えたり、そのフォローをさせていただき、不安だけが残らないようにと気を配りました。たくさんの方と交流し、良い経験になりました。臨床検査は患者さんと接することが多くはありません。しかし検体の向こうにいる患者さんのことまで考えられるようになりたいと思いました。

私は臨地実習を通して、臨床検査技師としての在り方や目指す意味について、改めて考えさせられました。これから国家試験や就職活動をする際にまた悩んでしまうかもしれませんが、この臨地実習で学んだことを思い出し、これからも頑張っていきます。

日本医療学院専門学校 3年 松井 千紘

大臨技理事会報告 Executive board report

平成30年度 第5回(平成30年8月9日)開催分

1. 当会の理事および委員で使用している名刺をコスト削減のために事務所で作製する。
2. 研修会などで会場の定員を超えた場合は入場をお断りすることがある旨を周知する。

DIAGNOSTICS

Alinity + AlinIQ

変化し続ける医療環境の中で
生まれるお客様の課題に、
Alinity・AlinIQという
トータルソリューションで貢献します。

Abbott

〒108-6305 東京都港区三田3-5-27住友不動産三田ツインビル西館 TEL:03-4555-1000 © Abbott Japan Co., Ltd. 201801032

皆様のご意見、情報等お待ちしております。
FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp
郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成30年11月号の原稿メ切は**10月1日(月)**、12月号は**11月1日(木)**です。